

ジョージアの児童書選書にかかわる調査報告書

ジョージア語・ジョージア文学研究者
児島 康宏

1. ジョージアとジョージア語

ジョージア（グルジア¹）は黒海とカスピ海にはさまれたコーカサス地方に位置する。黒海に面し、北でロシア、南でトルコ、アルメニア、アゼルバイジャンと隣り合う。面積は 69,700km²、人口は 390 万人（面積・人口ともに北海道の 7～8 割程度）。国民の 8 割以上がジョージア語を母語とするジョージア人。ジョージア人の大部分はキリスト教を信仰する正教徒である。

ジョージアの公用語はジョージア語（グルジア語）である。ジョージア語は、ジョージア国内やトルコで話されるいくつかの他の言語とともにカルトヴェリ語族（南コーカサス語族）に属する。

ジョージア語の読み書きには独特のジョージア文字（グルジア文字）が用いられる。ジョージア文字の起源は不明であるが、最も古くは 5 世紀前半の碑文が残っている。4 世紀初めにジョージア東部でキリスト教が受け入れられた際に、聖書などを翻訳するために作りだされた文字であろうと推定されている。歴史上、2 度大きく形が変わった。現行のジョージア文字は 33 文字で、一つ一つの文字が母音や子音を表わすアルファベットである。

表 1 ジョージア文字²

ა	a	ბ	m	გ	g
დ	b	ე	n	ვ	q
ზ	g	ო	o	პ	š
ყ	d	რ	p	ს	č
თ	e	ტ	ž	ც	c
კ	v	ჩ	r	ძ	z
ც	z	ხ	s	წ	c
ო	t	შ	t	ჭ	č
ი	i	უ	u	ბ	x
ჰ	k	გ	p	ჯ	j
ლ	l	ქ	k	ჴ	h

※本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2021 年 3 月 5 日である。

¹ 以前は「グルジア」と呼ばれていたが、2015 年 4 月以降、日本政府は「ジョージア」を公式の国名呼称としている。

² ローマ字での翻字は米国議会図書館の採用する ALA-LC 方式 (<https://www.loc.gov/catdir/cpsol/romanization/georgian.pdf>)。

2. ジョージアの図書館

ジョージア国内の最大の図書館にジョージア国立国会図書館（საქართველოს პარლამენტის ეროვნული ბიბლიოთეკა/The National Parliamentary Library of Georgia）がある。一般の人々が利用できるジョージアで初めての図書館として 1846 年に開設された。現在では、「ジョージア国立国会図書館はジョージア国内外で刊行される本・印刷物、および、ジョージアに関連する、あるいはジョージアに関する何らかの情報を含む文献・印刷物の収集、保存、調査、利用の提供を行わなければならない」（「ジョージア国立国会図書館に関する法律」第 9 条第 1 項）³と定められ、ジョージア国内の出版社は書籍・雑誌・新聞などの出版物を 2 部無償でジョージア国立国会図書館に納入することになっている。閉架式で、閲覧は原則として館内でのみ可能。2020 年初における図書の蔵書数 3,807,025 点⁴。その他、定期刊行物、楽譜、地図、レコード、写真、映像、マイクロフィルムなどさまざまな資料を収集・保存している。職員数 441 名⁵。

このほかに国立図書館として、2006 年にジョージア科学アカデミー中央学術図書館（1941 年開設）、学術技術図書館（1965 年開設、主に特許文書を収蔵）、I・グリシャシヴィリ記念図書博物館が合併して生まれた国立学術図書館（ეროვნული სამეცნიერო ბიბლიოთეკა/National Scientific Library）がある。蔵書数約 350 万点のうち 60 万点以上が外国で出版されたもの⁶。

公立図書館は国内に多数ある。首都トビリシにある 1909 年開設のトビリシ中央図書館（თბილისის მთავარი ბიბლიოთეკა/Tbilisi Main Library）は、2018 年の資料⁷によれば、蔵書数 76,006 点、年間利用者数 4,785 人。トビリシ市内にその分館が 35 館あり⁸、それらの図書館の一部は児童書専門図書館である。一例として、トビリシ市内のラド・アサティアニ記念児童図書館（ლადო ასათიანის სახელობის ეროვნული საბავშვო ბიბლიოთეკა、1966 年開設）は、蔵書数 49,612 点、年間利用者数 1,163 人。同じくトビリシ市内のミルザ・ゲロヴァニ記念青年図書館（მირზა გელოვანის სახელობის ახალგაზრდობის ბიბლიოთეკა、1963 年開設）は、蔵書数 58,369 点、年間利用者数 946 人。トビリシ市内にはこのほか、図書に加えてマルチメディア資料などをそろえた公立の「メディアテーク」が 3 館ある。

2018 年の資料⁹では、トビリシ市も含めた国内の公立図書館の数は 772 館で、うち 64 館が中央図書館。総職員数 1,965 人、所蔵資料数は計 8,920,727 点。

そのほか、学校・大学などの図書館が多数ある。私設の図書館として、2013 年にトビリ

³ https://www.nplg.gov.ge/index.php?m=162&sm_id=26

⁴ 基本書庫の収蔵数（<https://www.nplg.gov.ge/geo/Collections>）。その他にいくつかの特別コレクションがある。

⁵ https://www.nplg.gov.ge/geo/General_Information

⁶ <http://www.sciencelib.ge/node/21>

⁷ <https://www.nplg.gov.ge/?m=267>

⁸ <http://www.tbilisi.gov.ge/page/bibliotekebi>

⁹ 前掲注(7)

シ市内にサアカシヴィリ元大統領が開設したサアカシヴィリ大統領図書館(სააკაშვილის საპრეზიდენტო ბიბლიოთეკა/Saakashvili Presidential Library)があり、一般の人々も自由に利用できる。

3. 出版状況

3.1 近年の動向

ジョージア国家統計局（საქართველოს სტატისტიკის ეროვნული სამსახური/National Statistics Office of Georgia）のデータ¹⁰（2020 年 10 月）によれば、書籍の出版に携わる法人で活動実態があるものが国内に 209 法人ある。ジョージア国立図書センター（ქართული წიგნის ეროვნული ცენტრი/Georgian National Book Center）が 2015 年に国内の主な出版社 34 社を対象にした調査¹¹では、その 77%が従業員 20 人以下の小規模組織である。

表 2 はジョージア国立国会図書館の集計による、ISBN つきで国内で出版された図書のタイトル数¹²と、ISBN の発行件数¹³。出版件数はほぼ 3,000 件台が続いている。

表 2 ジョージアの出版件数と ISBN 発行件数

年	出版件数	ISBN 発行件数
2013	3,745	4,220
2014	2,964	2,239
2015	3,422	3,140
2016	3,245	2,072
2017	3,625	6,017
2018	-	3,931
2019	-	4,083

2016 年に出版された図書の発行部数の中央値は約 1,000 部（最大 7,500 部、最小 100 部）¹⁴。2015 年の国内の出版社の売り上げの合計は約 12,974,198 ラリ（約 4 億 2000 万円）¹⁵。

¹⁰ http://br.geostat.ge/register_geo/ から検索。

¹¹ [http://book.gov.ge/uploads/tinymce/documents/Georgian Book Market Research 2013-15 ENG final.pdf](http://book.gov.ge/uploads/tinymce/documents/Georgian%20Book%20Market%20Research%202013-15%20ENG%20final.pdf)

¹² Exporting to Georgia: Webinar presented by Gvantsa Jobava (September 20, 2018) (<https://slideplayer.com/slide/15729227/>)

¹³ <http://www.nplg.gov.ge/isbn/?page=statistics>

¹⁴ 前掲注(12)

¹⁵ 同上

表 3 図書のジャンル別売り上げ（主要な出版社 34 社の売上内訳の平均値）¹⁶

	2013	2014	2015
フィクション	35%	40%	45%
専門書	18%	21%	20%
児童書	14%	14%	11%
教科書・マニュアル類	10%	7%	11%
グラフィックノベル	2%	0.1%	0.1%
宗教書	2%	2%	1%
その他	1%	2%	4%

2015 年の資料では、主要 34 社が出版した図書（1,207 件）のうち外国語からの翻訳が 45%を占める¹⁷。英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語などからさまざまなものが翻訳・出版されている。

表 4 翻訳出版物のジャンル¹⁸

フィクション	69%
学術書・専門書	11%
児童書	14%
教科書・マニュアル類	5.3%
グラフィックノベル	1%
宗教書	0.1%
その他	0.1%

3.2 児童書の出版状況

児童書の分野では、主な出版社はバクル・スラカウリ出版社（ბაკურ სულაკაურის გამომცემლობა）、パリトラ L（პალიტრა L）、ディオゲネ（დიოგენე）、カルチハゼ出版社（ქარჩხაძის გამომცემლობა）など。エルフ出版社（ელფის გამომცემლობა）など児童書専門の出版社もある。

各社のホームページの URL は以下のとおり。

バクル・スラカウリ出版社 <https://www.sulakauri.ge/>

パリトラ L. <https://www.palitrall.ge/>

ディオゲネ <http://www.diogene.ge/ka>

¹⁶ 同上

¹⁷ 同上

¹⁸ 同上

カルチハゼ出版社 <http://karchkhadze.ge/>
エルフ出版社 <https://www.elf.ge/index.php/ka/>

英語やドイツ語などから翻訳された児童書も数多く出版されている。特に子ども向けの事典類はほとんどが英語から翻訳されたものである。最大手バクル・スラカウリ出版社が刊行している児童書のシリーズ「児童文庫 (მოსწავლის ბიბლიოთეკა)」¹⁹135 冊の内訳は以下の通り。翻訳には、アストリッド・リンドグレーン (16 点)、アンネ＝カット・ヴェストリ (8 点)、トーヴェ・ヤンソン (7 点)、アーサー・コナン・ドイル (4 点)、マーク・トウェイン (3 点)、ロアルド・ダール (3 点) らの作品が含まれる。アストリッド・リンドグレーンの人気は高く、原作の言語を問わず、ジョージアで最も広く読まれている児童文学作家と言えるだろう。

表 5 バクル・スラカウリ出版社「児童文庫」

対象年齢	ジョージア語原作	翻訳
5、6 歳以上	2	4
6 歳以上	4	7
7、8 歳以上	1	38
9、10 歳以上	11	20
11、12 歳以上	3	29
13、14 歳以上	10	6
計	31	104

近年、日本語から直接にジョージア語に翻訳された文学作品が何点かジョージアで出版されているが、児童文学作品はない。また、ジョージアではジョージア語以外の言語の児童書はほとんど流通していない。

ジョージア語の文学作品の翻訳が外国で出版される事例は近年増えているが、児童書では未だ稀である。2018 年には、首都トビリシで 2015 年に起きた洪水を題材にした絵本が、ドイツにてジョージア語原文とドイツ語訳の 2 言語併記で出版された（“Land unter im Zoo/წყალდიდობა ზოოპარკში”「動物園の洪水」。ブックリスト【No.39】）。同書は 2019 年に後述のイアコブ・ゴゲバシヴィリ賞（3～6 歳向けの最優秀散文・絵本）を受賞した。ドイツ語に訳された絵本として他にタティア・ナダレイシヴィリ (თათია ნადარეიშვილი) 作「おやすみなさい」²⁰、同「ティナは怖くない」²¹などがある。

¹⁹ <https://www.sulakauri.ge/series/mostsavlis-bibliotheka/>

²⁰ Tatia Nadareishwili, Rachel Gratzfeld, *Schlaf gut*, Baobab Books, 2017.

²¹ Tatia Nadareishwili, Rachel Gratzfeld, *Tina hat Mut*, Baobab Books, 2020.

4. ジョージア児童文学の歴史

古くより子ども向けの民話や童話などが口承されてきたと考えられる。17 世紀末にはスルハン＝サバ・オルベリアニ（სულხან-საბა ორბელიანი、1658-1725）が、数多くの寓話を含む物語「嘘の知恵（სიბრძნე სიცრუისა）」²²を書いた。それらの寓話を子ども向けに編集したものが現在もしばしば出版され、読み継がれている（上述の「児童文庫」にも収録されている）。

文学作品として子ども向けの詩や小説が盛んに書かれるようになったのは 19 世紀に入ってからである。1852 年に創刊され、ジョージア文学史上重要な役割を果たした文学雑誌「明星（ცისკარი）」には、アレクサンドレ・チャヴチャヴァゼ（ალექსანდრე ჭავჭავაძე、1786-1846）、グリゴル・オルベリアニ（გრიგოლ ორბელიანი、1804-1883）、ニコロズ・バラタシヴィリ（ნიკოლოზ ბარათაშვილი、1817-1845）らジョージアのロマン主義詩人たちが書いた子ども向けの詩のほか、プーシキンやクルイロフの童話、「ロビンソン・クルーソー」などのジョージア語訳が掲載された²³。

19 世紀後半にはイリア・チャヴチャヴァゼ（ილია ჭავჭავაძე、1837-1907）²⁴、アカキ・ツェレテリ（აკაკი წერეთელი、1840-1915）²⁵、イアコブ・ゴゲバシヴィリ（იაკობ გოგებაშვილი、1840-1912）²⁶らが、民族意識の高まりを背景に、愛国や道徳などを説く子ども向けの作品を残した。とりわけ、「ジョージア児童文学の創始者」とも呼ばれるイアコブ・ゴゲバシヴィリは、ジョージア児童文学史において最も重要な人物である。イアコブ・ゴゲバシヴィリが著した「母語（დედა ენა）」（1876 年初版）は、子どものためのジョージア文字の手ほどきと平易な読みもので、現在もしばしば学校教育で用いられる。

19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけては「贈りもの（ნობათი）」（1883-1885）、「若麦（ჯეჯილი）」（1890-1921）、「小川（ნაკადული）」（1904-）などいくつかの児童文学雑誌が発刊された。「小川」は後に「朝（დილა）」と改称されて、現在も刊行され続けている。これらの雑誌にヴァジャ＝プシャヴェラ（ვაჟა-ფშაველა、1861-1915）²⁷、イアコブ・ゴゲバシヴィリ、エカテリネ・ガバシヴィリ（ეკატერინე გაბაშვილი、1851-1938）²⁸、シオ・ムグヴィメリ（შიო მღვიმელი、1866-1933）²⁹らの子ども向けの作品が掲載された。

1921 年にジョージアがソヴィエト連邦に編入されて以降とくに 1950 年代までは、児童文学の分野においても、国の政治理念を色濃く反映し、新しい時代の模範的市民を育てようとする画一的な作品が多くなるが、その一方で、ニノ・ナカシゼ（ნინო ნაკაშიძე、1872-

²² ブックリスト【No. 45】参照

²³ თინათინ ჯიბლაძე (1959) „ქართული საბავშვო ლიტერატურის ისტორიისათვის“, საბლიტგამი, 7-8 頁。

²⁴ ブックリスト【No. 12,13】参照

²⁵ ブックリスト【No. 14-17】参照

²⁶ ブックリスト【No. 18-21,61】参照

²⁷ ブックリスト【No. 22,23,28,62,63】参照

²⁸ ブックリスト【No. 24,25,68,69】参照

²⁹ ブックリスト【No. 76-79】参照

1963)³⁰、イリア・シハルリゼ (ილია სიხარულიძე, 1889-1963)³¹、マクヴァラ・ムレ
ヴリシヴィリ (მაცვალა მრევლიშვილი, 1909-1992)³²ら、それ以前のジョージアの児童
文学の伝統を継ぐ作家たちもいた³³。

1950 年代以降は、文学に対する政治的な締めつけが次第に弱まり、児童文学も一定の自
由な発展を遂げた³⁴。この時期に児童文学の分野で活躍した作家にギオルギ・シャトベラ
シヴィリ (გიორგი შატერაშვილი, 1910-1965)³⁵、レヴァズ・イナニシヴィリ (რევაზ
ინანიშვილი, 1926-1991)³⁶、アルチル・スラカウリ (არჩილ სულაკაური, 1927-1997)³⁷、
ノダル・ドゥンバゼ (ნოდარ დუმბაძე, 1928-1984)³⁸、ギヴィ・チチナゼ (გივი ჭიჭინაძე,
1934-1999)³⁹らがいる。「僕とおばあさんとイリコとイラリオン」(1960 年初版、ブック
リスト【No.84】に収録)⁴⁰、「太陽が見える」(1962 年初版、ブックリスト【No.85】に収
録)⁴¹、「母さん、心配しないで！」(1971 年初版、ブックリスト【No.87】に収録)⁴²など、
ノダル・ドゥンバゼの作品はいくつか日本語に翻訳されている。)

1991 年にジョージアがソヴィエト連邦から独立して以降、児童文学はいつそう盛んにな
っており、タムリ・ブハカゼ (თამარი ფხაკაძე, 1957-) ⁴³、マリアム・ツィクラウリ (მარიამ
წიკლაური, 1960-) ⁴⁴、レラ・ツツキリゼ (ლელა ცუცქერიძე, 1964-) ⁴⁵らをはじめとす
る現代の作家たちがさまざまな作品を発表している。

5. 児童文学賞

2021 年現在、ジョージア国内における児童文学作品を対象とした最も権威ある国家賞と
して、イアコブ・ゴゲバシヴィリ児童青少年文学賞 (იაკობ გოგებაშვილის სახელობის
საბავშვო და საყმაწვილო ლიტერატურული პრემია/Iakob Gogebashvili Award for
Children's and Youth Literature)⁴⁶がある。2017 年にジョージア文化・遺跡保護省
(საქართველოს კულტურისა და ძეგლთა დაცვის სამინისტრო. 当時、現・文化スポーツ

³⁰ ブックリスト【No. 157】参照

³¹ ブックリスト【No. 161】参照

³² ブックリスト【No. 29-32,81,82】参照

³³ ლელა მელაძე (2009) „XX საუკუნის ქართული საბავშვო ლიტერატურა“, მერიდიანი, 264-265 頁。

³⁴ 同上、199 頁。

³⁵ ブックリスト【No. 165-173】参照

³⁶ ブックリスト【No. 90-97】参照

³⁷ ブックリスト【No. 33-37,100-113】参照

³⁸ ブックリスト【No. 83-89】参照

³⁹ ブックリスト【No. 174-180】参照

⁴⁰ 児島康宏 訳「僕とおばあさんとイリコとイラリオン」未知谷, 2004【国立国会図書館請求記号：
KL213-H2】

⁴¹ 喜田美樹 訳「太陽が見える」佑学社, 1991【国立国会図書館請求記号:Y8-8751】

⁴² 北畑静子 訳「母さん心配しないで」理論社, 1985【国立国会図書館請求記号: Y8-2678】

⁴³ ブックリスト【No. 134,140,185,186,189】参照

⁴⁴ ブックリスト【No. 139,145,182】参照

⁴⁵ ブックリスト【No. 121,122,138,190】参照

⁴⁶ <http://writershouse.ge/geo/project/25> (ジョージア作家協会のウェブページ)

青少年省 (საქართველოს კულტურის, სპორტისა და ახალგაზრდობის საქმეთა სამინისტრო)) とジョージア作家協会 (საქართველოს მწერალთა სახლი/Writer's House of Georgia) が、児童文学の振興を目的として創設した。詩、散文、絵本、戯曲、翻訳作品の各ジャンルで（一部は対象年齢別に）1 年間に発表された作品を対象として、年に 1 度発表される。

2007 年から 2012 年まで、トビリシ市議会が 1 年間に国内で出版された最も優れた図書に与える賞「ガラ (გალა)」を発表していた。7 つの部門のうち 1 つが児童文学であった。

未発表の児童文学作品のコンクールもしばしば行なわれている。カルチハゼ出版社は 2008 年より毎年「金の羽毛 (ოქროს ბუმბული/Golden Feather)」⁴⁷ という名の児童文学コンクールを実施している。また、児童文学のコンクール「スズメフクロウ (ბუკნაჰო)」が 2015 年より毎年実施されている。

ジョージア国内において、文学者を含む芸術家を対象とする最高の国家賞にショタ・ルスタヴェリ賞 (შოთა რუსთაველის სახელობის პრემია/Shota Rustaveli Prize、1965 年創設、現在は大統領が授与する) がある。同賞のこれまでの受賞者の中で、児童文学の分野で活躍した作家に、アルチル・スラカウリ (1971 年受賞)、マクヴァラ・ムレヴィシヴィリ (同 1973 年)、ノダル・ドゥンバゼ (同 1975 年)、レヴァズ・イナニシヴィリ (同 1977 年) らがいる。

6. ブックリストについて

ブックリストには、ジョージア児童文学についての研究書、民話、事典類、外国の重要な児童文学作品のジョージア語訳のほか、ジョージア児童文学が本格的に始まった 19 世紀から現在に至るまでの児童文学史上重要と思われる作家の作品を幅広く記載した。また、現代の作家の作品についても、上述のイアコブ・ゴゲバシヴィリ児童青少年文学賞の受賞作品を中心に評価の高い作品を収めた。

2021 年 3 月現在、国際子ども図書館に所蔵されているジョージア語の児童書は 15 点のみ（および旧ソヴィエト連邦時代にジョージアで出版されたロシア語の児童書 15 点）であるので、今後の充実が期待される。

7. 関連するウェブサイトリスト

- ・ ジョージア図書館協会 (საქართველოს საბიბლიოთეკო ასოციაცია/Georgian Library Association) <http://www.gela.org.ge/>
- ・ ジョージア国立国会図書館 (საქართველოს პარლამენტის ეროვნული ბიბლიოთეკა/National Parliamentary Library of Georgia) <https://www.nplg.gov.ge/geo/home>
- ・ 国立学術図書館 (ეროვნული სამეცნიერო ბიბლიოთეკა/National Scientific Library) <http://www.sciencelib.ge/>

⁴⁷ <https://www.facebook.com/groups/763736624440178/>

- ・ トビリシ中央図書館（თბილისის მთავარი ბიბლიოთეკა/Tbilisi Main Library）
<http://www.tml.ge/>
- ・ トビリシ・メディアテーク（თბილისის მედიათეკა/Tbilisi Mediathek）
<http://www.mediatheka.ge/ka/home>
- ・ ジョージア作家協会（საქართველოს მწერალთა სახლი/Writer's House of Georgia）
<http://writershouse.ge/geo/index>
- ・ ジョージア図書出版・販売者協会（საქართველოს წიგნის გამომცემელთა და გამავრცელებელთა ასოციაცია/Georgian Publishers and Booksellers Association）
<http://www.gpba.ge/ge/home/>

以上